

147 大震災復興から持続可能社会へ、技術系中小企業が先端を走る広域産学連携活動

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
一般社団法人持続可能で安心安全な社会をめざす新エネルギー活用推進協議会（JASFA）【平成 27 年】	6370005003410	その他防災関連事業者【複合サービス事業】	宮城県

- 一般社団法人持続可能で安心安全な社会をめざす新エネルギー活用推進協議会（JASFA・ジャスファ）は、東日本大震災からの復興過程において、「元の地域社会に戻す」よりも魅力あふれる東北を創ろうと、目的をそのまま団体名とした。
- 技術系中小企業が中心となり、東北から、北海道、関東、九州等に連携の輪を広げ、地域の課題解決を「小さな単位」で考え実践するプロジェクトを複数実行している。
- 大学・高専との産学連携に加え、民間ドクター、技術士、建築士等の専門家、専門分野を持つ技術系中小企業等が広範に活動している。また、当初より地域活性化が眼目であり、震災復興過程におけるまちづくりをエネルギーや、地域再生、コミュニティ再生などの視点から行っている。
- 宮城県東松島市では複数の現業担当課や商工会等、NEDO 共同研究においては長崎県小浜温泉の市民エネルギー活用団体や観光協会、自治体等、北海道においては道商工会議所連合会や自治体といった事業活動での連携先が増え、次の新しい事業展開へとつながっている。